



特集

# 「小5 統一合判」 中学入試レポート vol. 1

## わが子にとってベストの 進学先を選ぶために！

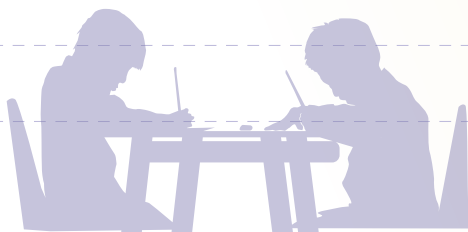
### 小学生の「5つの進路」から私立中高一貫校を勧める理由

再来年に中学受験に挑む5年生の皆さんにとっては今回がはじめてとなる「統一合判」テスト。会場模試という独特の雰囲気の中で味わう緊張から、本来の実力を発揮できなかった受験生も多かったのではないのでしょうか。

これから約一年半後に迫った「2020年中学入試」に向け、受験勉強もいよいよ本格化しますが、それと並行して進めていただきたいのが、お子様たちが受験する“学校選び”です。

今、日本の教育は2年後に迫った「大学入試改革」を節目に、大きく変わろうとしています。現小5生を子に持つ親にとっては、こうした“変化”を意識した学校選びが必要となります。

今回の入試レポートでは現在の日本の小学生が選択できる「5つの進路」を紹介するとともに「多様化する中学入試」と目前に迫った「夏休み」の過ごし方について紹介します。



首都圏模試センター

## 公立?私立? わが子にとって最良の学校選びとは!?

お子様たちが中学受験に挑む2020年は日本の教育界の節目となる「大学入試改革」元年。5年生で中学受験を考えているご家庭では、すでに大学進学やその先を見据えた「学校選び」がはじまっているかもしれません。

しかし、今の時期は「この学校でなければ受験はしない」という極端な絞り方はせずに、広い視野を持った学校選びを心がけていただきたいものです。

保護者の皆さんが中学へ進学した時代に比べ、現在の小学生の進路はかなり多様化しています。

かつては、学区内の決められた公立の中学校に“試験なし”で進学するか、“受験”をして私立中学校、もしくは国立大学の附属中学校に進学するという、3つの選択肢でした。

しかし、2000年頃から各地方自治体ごとに決められた「学校選択制」や、1999年からスタートした公立中高一貫校の設置制度により、全国の多くの地域(都道府県や市区町村)では、この2つのタイプを含めた「5つの選択肢」が、卒業時に選べる選択肢となりました。

おそらく、今回の小5「統一合判」テストを受験した生徒の多くが、中学入学時に入試や適性検査などの選抜試験を課す「国立大学附属中学校」か「公立中高一貫校」、そして「私立中高一貫校」のいずれかを目指すと思われます。ではこの3つ

の選択肢にはどのような違いがあるのでしょうか。

### 国立大学附属中学校

東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城の1都4県(以下、首都圏)には13校の国立大学附属中学校が存在します(2018年7月現在)。多くは国立大学の教育学部に属するものですが“附属”といってもその大学に優先的に入学できるわけではないので、注意が必要です。

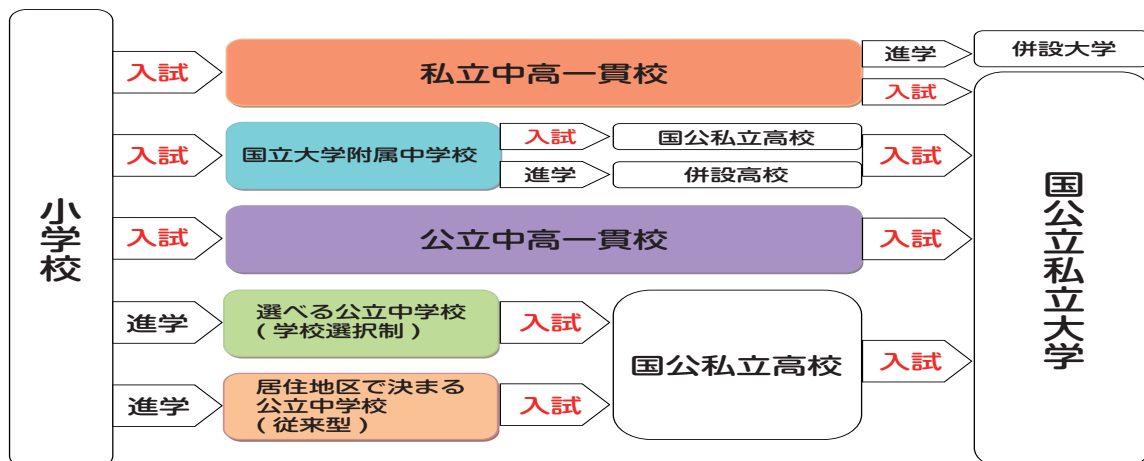
国立中学校はおもに教育の研究や実習を目的として設置されました。そのため、在籍する教職員の中には、ある分野の専門家や教科書の執筆・編集などにも携わる教員も多く、教育レベルは高いものがあります。また公立中学校と同じく「義務教育校」として扱われるため、中学3年間の学費(入学金や授業料)が無償であることも、安定した人気につながっているようです。

しかし、中学から高校への進学ルートは各校により大きく異なります。●筑波大学附属駒場やいくつかの中等教育学校では、中高6年間一貫の体制をもつ学校もありますが、なかには○千葉大学教育学部附属や○埼玉大学教育学部附属のように併設高校を持たない学校もあります。

また○東京学芸大学附属(小金井、世田谷、竹早)のように、合計推薦枠(約220名)が決められているため、高校進学の際には受験準備が必要となるケースもあります。

選抜方法は多くの学校が4科型の入試を採用し

## 小学生の「5つの進路の選択肢」



※本文・コラム文中の、●=男子校、●=女子校、○=共学校



# 特集 わが子にとってベストの進学先を選ぶために！

小学生の「5つの進路」から私立中高一貫校を勧める理由

ていますが、◎筑波大学附属中学校では4科と音楽・図工・家庭科プラス体育実技、◎東京学芸大学附属国際中等教育学校では外国語と日本語の作文(A方式)か、適性検査I・II(B方式)による入試が実施されています。適性検査については◎東京大学教育学部附属中等教育学校がすでに導入していますので、今後はこの傾向が広がる可能性もあります。

また国立中学校のほとんどが、住居による「通学区域制限」を設けています。検討時には居住区が条件に当てはまるのかを必ず確認しましょう。

## 公立中高一貫校

6年一貫体制を活かした無駄のないカリキュラムと質の高い教育内容、さらに大学進学実績も好調なことから、近年最も注目を集めているのがこのタイプの学校です。経済的な負担が一般の公立中高と同程度というのも人気の要因と言えるでしょう。

首都圏では2018年現在24校の公立中高一貫校が設立されています。そのタイプは大きく分けると次の3つに分類されます。

**1.「中等教育学校」**は中高一貫教育が基本のため、高校からの募集はありません。そのため、6年間で有効に活用した柔軟なカリキュラムを組むことができます。一方で外部からの入学生がいないため、やや刺激が少ない面があります。私立の一貫教育校に最も近いタイプと言えるでしょう。

**2.「併設型」**は既存する高等学校に、新たに中学校を併設したもので、中学卒業後は入試を受けずに高校に進学することができます。このタイプは高校からも外部募集があるため、互いが刺激を受け合いながら、切磋琢磨できるというメリットがあります。ただし高校からの入学者との間に学力差が生じる場合があり、クラス編成の際の課題となっています。

**3.「連携型」**は市町村立の中学校と都道府県立の高校が連携している学校で、中学入学時の選抜試験(適性検査)はありません。現状は首都圏以外の地域に多く、高校進学時に簡単な選抜が実施されますが、推薦枠などで優遇されるケースもあります。

1か2のタイプでは中学入学時に「適性検査」を実施します。通常の国算社理の入試とは異なり、科目の枠を超えた「総合的」な問題が出題されま



2017年に続き、2018年にも多くの受検生が集まった横浜サイエンスフロンティア中学校の入試風景。

す。傾向としては記述を中心とした「表現力」「思考力」を測る問題の出題が多いと言えるでしょう。

また国立中学校と同様に公立一貫校の受検には「通学区域制限」があるので注意が必要です。

2005年の◎都立白鷗高等学校附属中学校の開校を皮切りに、2016年には◎千葉県立東葛飾中学校、2017年には◎横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校が開校し、いずれも爆発的な人気を集めて話題となりました。そして2019年には、現在のさいたま市立大宮西高等学校の校地内に、県内初の中等教育学校◎さいたま市立大宮国際中等教育学校が開校します。その名の通り、国際社会で活躍できる人材の育成を掲げる同校は、国際バカロレア教育MYPの申請を予定するなど、今後の時代を見越した保護者たちからも、高い支持を集めることは間違いないでしょう。

つまり、公立中高一貫校への進学を考えているご家庭では、多くの受検生が“不合格”になることも念頭に入れた、慎重な「進路選択」が必要となるのです。

## 私立中高一貫校

今回の「統一合判」テストを受験した小5生の多くが、再来年の中学入試で目指すことになるのが、このタイプの学校です。

先に述べた「国立大学附属中学校」や「公立中高一貫校」は、設置数が少なく、募集定員も小規模なため、毎年多くの志願者が集中します。また通学区域や応募資格にも、一定の規定があるため、たとえその学校の教育に魅力を感じたとしても、「誰でも受験(受検)できる」わけではありません。

一方の私立中高一貫校は首都圏に300校以上。他のタイプに比べると圧倒的に設置校数が多いため、

さまざまな視点からの学校選択が可能となります。

各校が創立以来の教育理念や校風を持ち、中高6年間を通じた独自のカリキュラムと多彩な授業で、生徒の「学力」と「人間力」を育むのが私立中高一貫校の最大の特徴です。

その一例として、毎年、高校別の「東大合格者ランキング」が発表されていますが、その上位のほとんどを私立中高一貫校が占めています。このように難関大学への進学率が高いのも魅力となっています。

私学は「男・女・共学」や「校風（宗教系）」など、さまざまなタイプに分けることができますが、ここでは「大学付属校」と「進学校」についてご紹介します。

**1. 「大学付属校」**は中学から大学までの一貫教育を前提としている学校で、一定の条件をクリアすれば系列の大学に進学することができます。そのため、進学校に比べると大学受験に対するストレスが少なく、生徒たちはゆとりのある学校生活を送ることができます。

しかし、系列大学への内部進学の内容は各校により異なるため、必ずしも全員が進学できるわけではありません。また学部（医学部など）によっては内進枠が少なく（基準が厳しい）、希望学部に進学できない場合もあります。

また◎神奈川大学附属や●東京都立大学付属のように、校名に大学を冠する学校でも、系列大への進学が少数派の「進学校的付属校」があるので注意が必要です。

**2. 「進学校」**は併設の大学はありませんが、大学受験に的を絞って、独自のカリキュラムとサポート体制を整えています。そのため、自分の努力次第では行きたい大学へ進学することができます。

学習進度や内容は各校より大きく異なります

が、多くの学校では高2までに高校課程の授業を終え、高3からは大学受験に向けた「演習」が中心となります。

進学校は面倒見が良い学校や自主性を重んじる学校など、校風はさまざまです。そのため、お客様のタイプにあった学校選びが大切になります。

**3. 「半付属校」**は大学付属校でありながら、他大学受験にも力を入れている学校で「半進学校」とも呼ばれています。

併設の大学へ進学率は30%～70%と学校により異なりますが、「大学付属校」と「進学校」の良い面を併せ持つことから、近年は高い支持を集めています。約半数が他の難関国公立大へ進学する●早稲田中学校や●学習院女子などは、その好例です。

また、一部の難関大学付属以外の学校では、近年の国立大学志向の影響もあり、系列大への内部推薦権を保持したまま、他大学受験が可能な学校も増えてきました。学校により「系列大に設置されていない学部に限る」、「国公立大のみ」などの制限が付いている場合もありますが、このセーフティーネットは2020年の「大学入試改革」を見据える受験生と保護者にとっても大きな魅力と言えるでしょう。

一方、理念や方向性を共有する大学と私立中高一貫校が、教育提携を結び動きも活発になっています。東洋大学は2015年の◎東洋大京北（旧・●京北）に続き、2017年には●麹町学園女子と教育提携を結び、広大接続の円滑化を図りました。

2016年に青山学院大学の係属校となった◎青山学院横浜英和（旧・●横浜英和女学院）も、2018年からは共学校となり、男子の募集が開始され、高い支持を集めました。

また2019年には日出中学校が◎目黒日本大学と改称して、付属校としての新たなスタートを切り、近隣の学校にも大きな影響を与えることが予想されます。

このように単に「小学生の進路」と言っても、現在の小学生に与えられた選択肢は複数あります。「将来わが子にはどのような大人になってほしいのか」、「なぜ中学受験をするのか」。この機会に、家族でこれからの方向性を話し合い、わが子に合った「進路」を見つけてください。



2018年  
り、  
中  
共  
学  
校  
化  
さ  
れ  
た  
大  
学  
の  
系  
列  
校  
に  
な  
る



# 特集 わが子にとってベストの進学先を選ぶために！

小学生の「5つの進路」から私立中高一貫校を勧める理由

## 新たな入試スタイルが続々と登場！ 中高一貫校でも多様な人材を求める時代に!!

お子様たちが約1年半後に挑む「中学入試」。中学受験の世界では入試問題は、その学校の“顔”と言われます。それは、入試には各校の指導方針やカリキュラムが反映され、「どんな生徒に入学してほしいのか」というメッセージが込められているからです。しかし、この入試問題にここ数年変化が見えはじめました。

2017～2018年の首都圏中学入試の動向として、マスコミや教育関係者の間で騒がれたのが、「私立中学入試の多様化」です。

従来の国・算・社・理の4科目、もしくは国・算の2科目に加え、新たな入試科目や入試形態を導入する学校が増えてきました。

この動きは、すでに首都圏では24校となった公立中高一貫校の受検生が、少しでも私立中との併願がしやすいように、という配慮から生まれたものですが、一方で「2020年大学入試改革」や「2020年小学校の英語教科化」に象徴される日本の“教育の変化”に対応したものでもあります。つまり新たな大学入試に対応できる学力と将来の社会で求められる力を育成する私立中高一貫校の“教育姿勢”をそのまま反映した動きと言えるのです。

そのため「入り口」となる中学入試でも「思考力や表現力」を問う新たな入試形態が、この2～3年で急速に増加したと考えてよいでしょう。

その新たな入試形態・科目として、「適性検査型（公立一貫対応型）入試」や「英語（選択）型入試」をはじめ、「思考力入試」、「記述・論述型入試」「総合（合科）型入試」「自己アピール（プレゼンテーション）入試」「単科型入試」などを実施する動きが目立ってきました。

首都圏模試センターの集計でも、適性検査（思考力）型入試実施校が、2016年の85校から2017年には120校、さらに2018年には136校。また、英語（選択）型入試も65校→95校→112校と、年々この動きが加速しています。

こうした新たな入試形態で求められる力や小学生の資質は、「21世紀型教育（次世代型教育）」や「世界標準（グローバル・スタンダード）の教育」、

あるいは「探究型」授業、「アクティブラーニング」といった新たな学びのスタイルとフィットする側面もあるのです。

そうしたことに気づき、中学入試段階では未完であっても、将来的には無限の可能性を持つ小学生を迎え入れ、その資質を育てたいと願う先進的な私学が、これまでとは違ったコンセプトの入試形態を新設するようになったのです。

◎慶應湘南藤沢は、2019年から従来の国算理社（4科）入試に加え、選択制による英国算（3科）入試の採用をすでに公表しています。2017年からすでに英国算入試を採用している千葉の◎市川に続くこの動きは、少なからず他の難関校にも影響を与えることでしょう。

また、2018年から●品川女子学院が実施した「算数1科目入試」のように、自分の得意科目で勝負する「単科型入試」導入の動きも、近年急速に進んでいます。2019年には●世田谷学園が算数特選入試の新設。同様に●山脇学園（国算1科選択）、●普連土学園（算数1科）などの人気校も「単科型入試」の導入を公表しています。「算数は得意だけど、他の教科が…」という受験生には、ぜひ活用していただきたい制度となっています。

このような入試の多様化は、比較的遅い時期から受験勉強を始めた、もしくは習い事やスポーツに一生懸命取り組んできた小学生と保護者にとっては、新たな進路の選択肢が増えたという意味で、非常に歓迎されています。

さまざまな入試スタイルの変化に戸惑うのではなく、「入試の幅が広がった」と、この動きを前向きに捉えることで、わが子にあった学校と卒業後の社会を生き抜くためのヒントをみつけてください。



2019年から2月1日午後算数特選入試を新設する世田谷学園。

## いよいよ夏本番！ 5年生にとっての、夏休みの上手な過ごし方！

夏休みは、約40日間もまとまった勉強時間がとれる、中学受験生にとっては大切な時期です。中学受験に挑んだ先輩たちの多くが、あとでその時期を振り返り「よく頑張ったなあ…」とか「あんなに勉強した時期はほかにはなかった！」と言うように、この夏休みの過ごし方や努力が大きな意味を持つことは間違いありません。

しかし、小学5年生の皆さんにとっての夏休みは受験勉強以外にも、普段ではできない貴重な体験ができる時期でもあります。せっかくの長期休暇ですから、家族や友だちと一緒に過ごす時間も大切にしたい、スポーツや習い事もこのまま続けたいと思うお子さんも多いはず。そこで課題となるのが「勉強との両立」です。

夏休みを上手に乗り切るコツは「無理な計画を立てない」こと、そして「リズムをつくる」ことです。

もともと大人と子どもでは時間に対する体感速度が異なります。大人は歳を重ねるにつれて月日が経つのを“短く”感じるようになりますが、知識も経験も少ない子どもたちは、我々が考えている以上に、1年を“長く”感じているものです。

あまり意気込んで、「あれも、これも…」と課題を増やし過ぎては、かえって逆効果。小5の今の時期はあまり手を広げ過ぎず、実現可能な課題から、取り組む姿勢が大切です。

夏休みはこれまでに学習してきた「知識」や「技法」を使って演習に取り組み、基礎力を定着させることができる時期でもあります。だからこそ「焦らず」「欲張らず」、**“実現可能な計画”**を立てて、毎日少しずつ達成感を感じられるような学習リズムで過ごすようにしてください。

また、そうした学習計画は、完璧にこなさなければいけないものではなく、そのときどきの状況によって見直すことも大切です。

この夏休みを効果的に乗り切ることができれば、来年迎える「小6の夏休み」の計画も組みやすくなるはず。この夏休みは、子ども自身が、やる気や日々の達成感を少しでも自分で感じられるようにサポートとしてあげてください。

## 塾の夏期講習で力を伸ばすには？

塾の夏期講習では、さまざまな演習問題に取り組むことを通じて、これまで学んできたことを「使える力」として定着させることを狙いに行っているケースがほとんど。それだけに、夏期講習の開始までに、自分が苦手なところ、不得意なことはいかを明らかにしておきたいところです。そして、塾の夏期講習のテキストや資料を見て、この夏休み前に、いつ、どのような分野・単元を学習するのか、あらかじめつかんでおけば、自分の課題に沿った努力目標や、がんばるべきポイントもわかってくる。

夏期講習の授業では、できれば前日までに、今回はどの単元を学ぶのかを確認したうえで、授業に臨むようにしてください。これまでにその単元や範囲を学んだテキストやノートを見直して、自分が学んだことを思い起こすことができれば準備は万全です。

それは「予習」とは違って、これまでの自分の学びを振り返り、新たな課題に取り組む「気持ち」の準備を整えることにもなります。自分が学習で身につけてきたことや、不足していることを、自分自身の課題として見つけることができるのも、長い夏休みならではのメリットとなります。

また、夏期講習は、多くの場合、問題演習が中心になるため、子どもたちは、自分の解答が「○か、×か？」ということに気をとられがちになります。しかし、大切なことは、そうした問題への取り組みを通して、自分が「どのように考えたのか」、「なぜ、そういう考え方（解き方）を選んだのか」を確認することです。それが基礎・基本を使える力にするためのもっとも確実な学習方法です。

小5の夏休みは  
基礎力を固める絶好の機会！  
無理のない学習計画を立てて  
規則正しい生活を  
心がけよう！





# 特集 わが子にとってベストの進学先を選ぶために！

小学生の「5つの進路」から私立中高一貫校を勧める理由

## 私立中高一貫校の入試問題にチャレンジ！

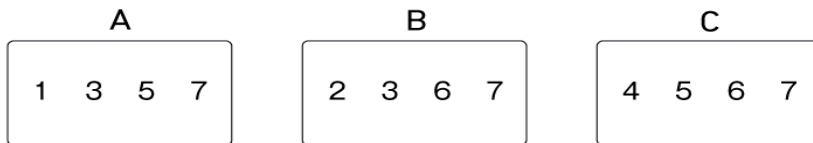
近年の私学では、受験生たちの思考力や判断力を問うユニークな問題が出題されています。下記は2018年に◎八王子学園八王子中学校で実施された適性検査型の入試問題です。ぜひ親子でチャレンジしてみてください。

はるお君、なつこさん、あきこさんの3人が教室で話をしています。

**はるお**：面白いカードを作ってみたよ。

**あきこ**：どんなカード？ 見せて見せて！

はるお君が見せてくれたカードは下のような3枚のカードでした。



**なつこ**：なんだろう？ なにか規則性があるのかな？

**はるお**：では、このカードを使ってゲームをしてみよう。

**あきこ**：ゲーム？ やったあ。

**はるお**：あきこさん、1から7までの数字の中で、好きな数字を何でもいからひとつ選んでください。声には出さないでくださいね。

**あきこ**：はい、決めました。

**はるお**：では、あきこさんが選んだ数字を当ててみせましょう。その数字が書いてあるカードをA、B、Cの中からすべて選んでください。

**あきこ**：私が選んだ数字は、AとCに書いてあるわ。

**はるお**：分かりました。あきこさんが選んだ数字は5ですね。

**あきこ**：すごーい！ なんて分かるのかしら？

**なつこ**：では次は私が選びます。私が選んだ数字はBとCに書いてあります。

**はるお**：なつこさんが選んだ数字は6ですね。

**なつこ**：正解！ でもなんでそんなにすぐ分かったの？

**はるお**：実はこのカードには規則性があるんだ。ヒントはカードの一番小さい数なんだけれど、分かるかな？

**なつこ**：分かったわ！ 選んだカードの一番小さい数をすべて足しているのね。5を選ぶと5が書いてあるカードはAとCなので、Aの1とCの4を足して5になるのね。

**あきこ**：なるほど！ そういうことだったのね。

〔問題1〕 選んだ数字が書かれてあるカードがAとBとCだったとしたら、はじめに選んだ数字はいくつですか。なつこさんの説明を参考に、理由も説明しなさい。

**はるお**：3枚のカードA, B, Cに、さらに整数を書き加え、またもう1枚のカードDを作って4枚のカードにすると、3枚のカードのときと同じ方法で、1から15までの数当てができるようになるよ。

**なつこ**：なるほど、ではさっそく作ってみましょう。

**あきこ**：まずはDのカードの一番小さい数を1にして、すべてのカードに8を書き加えれば、8の数当てができるようになるね。

**はるお**：ちょっと待って、それだとおかしなことになってしまうよ。

**あきこ**：えっ、どうして？

**はるお**：たとえば、選んだ数字が1だとすると、1が書いてあるカードはAとDになるよね。

**あきこ**：あっ本当だ！ そうすると、2つのカードの一番小さい数を足すと2になってしまうね。

**なつこ**：それじゃあ、改めて新たに加えたDのカードの一番小さい数がいくつになるかを考えてみましょうよ。

**あきこ**：でも、どうやって考えれば良いかな？

**なつこ**：Aのカードの一番小さい数が1、Bは2、Cは4でしょ。AからDの4枚のカードを選ぶと15の数当てができるはずだから、そこからDのカードの一番小さい数が考えられそうね。

**あきこ**：そう考えれば良いのね。

〔問題2〕 3人が作ろうとしている4枚のカードについて、すべての□に数字を書きこんで、カードを完成させなさい。

| A  | B | C | D |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|---|---|---|---|--|--|--|--|--|---|---|---|---|--|--|--|--|--|---|---|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">1</td> <td style="padding: 2px 10px;">3</td> <td style="padding: 2px 10px;">5</td> <td style="padding: 2px 10px;">7</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> </tr> </table> | 1 | 3 | 5 | 7 |  |  |  |  | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">2</td> <td style="padding: 2px 10px;">3</td> <td style="padding: 2px 10px;">6</td> <td style="padding: 2px 10px;">7</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> </tr> </table> | 2 | 3 | 6 | 7 |  |  |  |  | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">4</td> <td style="padding: 2px 10px;">5</td> <td style="padding: 2px 10px;">6</td> <td style="padding: 2px 10px;">7</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> </tr> </table> | 4 | 5 | 6 | 7 |  |  |  |  | <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 15px;"></td> </tr> </table> |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 1  | 3 | 5 | 7 |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2  | 3 | 6 | 7 |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4  | 5 | 6 | 7 |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

**はるお**：このようなカードの規則性を利用すれば、カードの数を5枚、6枚、7枚と、どんどん増やしていくこともできそうだね。

**なつこ**：3枚のカードで1から7までの数当てをするときは、Aのカードには4つの数字が書かれているわ。でも、カードの枚数を4枚に増やして1から15までの数当てをするためには、Aのカードに8つの数字を書く必要があるわね。つまり、カードが増えたとカードの中を書く数字も増えていくのね。

**あきこ**：次は5枚のカードを作って、みんなで数当てゲームをやってみよう！

**はるお**：賛成！ カードが5枚になると、いくつまで数当てができるかな？ カードを作って考えてみよう。

**なつこ**：このときに、1から一番大きい数字まですべてきちんと数当てができるように考える必要があるそうね。

〔問題3〕 さらに1枚のカードEを加えて、5枚のカードを作り、3枚のとき、4枚のときと同じように数当てができるようにしたとき、1から最大でいくつまでの数当てができますか。また、そのように考えた理由も説明しなさい。

問題の模範解答は

八王子学園中学校

検索

